



進路だより

茨城県立大子特別支援学校 進路指導部

令和5年3月1日 【 No. 6 】

やわらかな日差しが心地よく感じられる季節となりました。3/3(金)は、いよいよ、中学部3年生が高等部受検に臨みます。ぜひ、自分を信じて、もてる力を存分に発揮してきてほしいと思います。

今回のテーマは、「短期入所(ショートステイ)」についてです。今回の内容は、昨年度、「中学部進路だより」でお知らせしたものを再掲載しています。小学部保護者の皆様もご一読ください。



○ 短期入所(ショートステイ)とは

短期入所は「ショートステイ」とも呼ばれ、自宅で過ごす障害のある方が、短期間(1日~)*、夜間も通して施設に入所できるサービスです。 * 同じ施設利用の場合、連続して使える日数は原則30日です。

ご利用にあたって

- (1) 短期入所の利用には、障害福祉サービス受給者証が必要です。大子町役場や常陸大宮市役所など、お住いの市町村の福祉課の窓口申請してください。
- (2) 費用(個人負担)は、受給者証記載の利用者負担分と食費等(実費)が必要です。

○ 短期入所の施設案内

ここでは、短期入所が利用できる事業所について、本校通学区域を中心に掲載します。参考にしてください。

【常陸大宮市】

- 慈雍厚生園 (TEL:0295-55-2727)
- やまびこ厚生園 (TEL:0295-56-2254)
- 障害者支援施設 幸花枝花の村 (TEL:0295-54-4890)
- 美春の郷 (TEL:0295-57-1002)
- 常陸華の里 (TEL:0295-55-9551)

【那珂市】

- 総合自立支援事業所Iup (TEL:029-212-4300)
- なるみ園 (TEL:029-295-9100)
- ナザレ園 (TEL:029-296-0177)

【常陸太田市】

- 障害福祉サービス事業所 ひまわり (TEL:0294-70-5033)





○ もしもの時だけでなく、息抜きとしても

短期入所は、家族の怪我や病気、冠婚葬祭など、一時的に在宅での介護が難しいときの強い味方です。介護者にとっては、レスパイト(休息)としての役割も担っており、お子様にとっても家族以外の人と、家庭以外の環境に触れる貴重な機会になります。

短期入所は、ニーズが高く希望者も多いため、早めに相談し、利用できる事業所と連携しておくことが大切です。事業所と利用契約を結ぶ際は、事業所の雰囲気や受けられるサービスの詳細を確認した上で、選択されることをおすすめします。



○ 一年間ありがとうございました

今年度、6回にわたり「進路だより」をお読みいただきありがとうございました。紙面を通して、少しでも進路について考える機会をもっていただけたなら幸いです。

今年度のまとめとなる3月。子どもたちの自信や成長には、一人ひとりの日々の奮闘と、それを支えてくださった多くの方々の励ましがあったことと思います。是非、ご家庭でも、卒業や進級を前に一年間を振り返り、お子様の成長を一緒に喜んでいただきたいです。

----- 切り取り -----

進路について、保護者の皆様が知りたいことや分からないことを教えてください。今さら聞けないということもあるかもしれません。次年度以降の参考にさせていただきますので、質問等ありましたら、下の枠内にご記入の上、担任へお渡しください。

_____ 学部

第 _____

_____ 学年

質問内容: